

2009年3月17日

マンションの新企画「Be-Liv」を開発 基本性能を維持し、建築コスト最大20%削減で広々住空間を実現 「ブランシエラ川口青木町公園」に初採用

㈱長谷工コーポレーション（本社：東京都港区、社長：岩尾 崇）は、これまで蓄積してきたマンション建設のノウハウとお客様からの声を活かし、マンションの新企画「Be-Liv（ビーリーブ）※」を開発しました。「Be-Liv」は、建物構造などの基本性能を確保しつつ、華やかな仕様・仕上げ等を見直すことで建築コストを削減（最大20%）し、同じ住戸価格で従来よりも広い専有面積のプラン設定が可能となりました。また、ユーザーの好みに合わせて多彩なアイテムを選ぶことができるセレクト・オプションも用意しています。

首都圏第1号として自社分譲マンション事業「ブランシエラ川口青木町公園」（所在地：埼玉県川口市、総戸数：59戸）への採用が決定しました。今後も顧客ニーズを把握しながら、事業主に対して積極的に採用提案を進めてまいります。

※Be-Livとは

- (1) Be=Basic&Essential (Effective) 「基本的で本質的な（合理的な）」ものを重視する。“Be”は「こうでありたい」という意思も。
- (2) Liv=Live（住む・住まい）
- (3) ビーリーブは「ビリーブ（Believe）」信用・信頼もイメージ

【「Be-Liv」の特徴】（物件により採用項目が多少異なる場合があります）

- 住戸の広さ：標準タイプ 3LDK・80㎡前後
- よりグレードの高い仕様が好みに応じて選択できる多彩なセレクト・オプション（下足入れ、キッチン、トイレ収納、玄関の色調など）
- シンプルな形状の構造躯体
- 新発想のガラス手摺などを使用したシンプルかつ上品なファサードデザイン
- 主要構造部以外（手摺・外部階段・化粧柱など）の軽量化
- 平面駐車最大設置を基本とした駐車場計画
- リース方式を採用したガス給湯器など



【「Be-Liv」リビングダイニングキッチンの一例】

【「Be-Liv」のコストについて】

「Be-Liv」は、住宅としての基本性能などの本質的な部分はしっかりと確保する一方で、建設用地・プラン・構造・仕上げ・設備・外構・駐車場などのマンションを構成する一つひとつの要素について見直しを行っています。シンプルな形状の構造躯体、エンドユーザーの好みに対応したオプション設定、設備機器のリース化など各要素のコスト検証を積み重ねた結果、敷地・地盤状況、構造・規模等によって幅がありますが、当社の標準仕様に比べ最大で20%程度までコストダウンが可能になりました。

特に郊外型マンションでは、土地代に対する建築費の占める割合が高く、「Be-Liv」を採用することで販売単価を抑えることが可能になります。



【第一号採用物件の概要】

物件名称：ブランシエラ川口青木町公園

最寄駅：JR京浜東北線西川口駅よりバス10分「上青木西1丁目」バス停下車徒歩5分

所在地：埼玉県川口市

構造・規模：鉄筋コンクリート造6階建て

延べ床面積：5185.7㎡

総戸数：59戸

売主・設計・施工：長谷工コーポレーション

管理：長谷工コミュニティ

着工：2008年12月19日

販売：2009年3月5日～

竣工：2009年11月上旬予定

引渡し：2009年12月下旬予定

販売価格帯：2,300万円～4,100万円（63.73㎡～90.54㎡）
3LDK 80.03㎡ 2,900万円より



【ブランシエラ川口青木町公園 完成予想外観パース】